



学校・家庭・地域のあり方について



学校・家庭・地域の連携が求められています

近年、核家族化の進展、少子化、地域のつながりの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、多様化・複雑化するニーズ・教育課題に、学校だけで対応することは困難となっています。

こうした状況の中、子どもたちの教育をより充実させるためには、学校だけではなく、家庭・地域との連携が重要であり、学校、家庭、地域の役割分担を明確にし、教職員、保護者、地域住民の共通理解を図った上で、それぞれの責任を果たしていく「共育」が必要になります。

学校・家庭・地域の代表者で話し合いを行いました

「学校が担う役割は何か」「地域として何が協力できるか」「連携を進めるポイントは何か」などについて、市町村教育委員会連絡協議会、小学校・中学校・高校・特別支援学校の校長会及びPTA団体、区長自治会長連合会、子ども会育成連合会の代表者にお集まりいただき、3回にわたり協議を行いました。

学校・家庭・地域の役割、連携のポイントを提言にまとめました

役割

今回、取りまとめた学校・家庭・地域の役割、学校は「教える」、家庭は「しつける」、地域は「見守る」という意識をもってそれぞれが取り組むことにより、三者のバランスが取れ、より教育効果が高まることが期待されます。

連携

学校は、家庭や地域に積極的に情報提供し、互いに情報を共有しながら、子どもたちを共に育てていく視点をもって学校運営を行うことが大切です。また、学校と家庭・地域のつなぎ役であるコーディネーターの活用が、地域の教育力を高めていく上で重要になります。

実践

あらためて新しいことを始めるのではなく、今あるしくみを活用しながら相互に理解を深め、それぞれの地域の実情に応じた役割分担と連携のあり方を考えていくことが大切です。

学校・家庭・地域が心ひとつに支え合い、ぐんまの子どもたちを育てましょう

より良い教育が行われるには、学校・家庭・地域が、それぞれの持つ役割をあらためて確認し、多くの目線で子どもたちを見ていくことがとても大切になります。

群馬県全体で、学校・家庭・地域の三者連携による「共育」活動に取り組み、「ぐんまの子どもたち」をみんなで育てていきましょう。

学校・家庭・地域のあり方についての提言は、Webサイトからダウンロードできます。

群馬県教育委員会 各課室発行・提供資料

検索

問合せ先

群馬県教育委員会事務局 学校人事課 管理係 TEL 027-226-4606 (直通)

支え合おう 心ひとつに

提言

育てよう ぐんまの子どもたち ～学校・家庭・地域のあり方～

平成28年3月

学校や児童生徒を取り巻く環境の変化による新たな課題に対応するため、学校・家庭・地域の連携がより一層重要となっています。

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を担い、互いに連携・協力しながら、子どもたちをみんなで育てていく「共育」が求められています。



◎ 学校・家庭・地域の役割を果たしましょう

学校

学校が主に取り組むこと

教える

- 確かな学力・・・各教科等の基礎的・基本的な学習内容の定着等
- 社会性・・・集団行動、校内外の安全教育、いじめ防止対策等

家庭

家庭が主に取り組むこと

しつける

- 生活習慣・・・早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣の確立
- 規範意識・・・各家庭でのいろいろなルールづくり

地域

地域が主に取り組むこと

見守る

- 安全・安心・・・通学路の見守り、防犯パトロール等
- 多様な体験・・・お祭り、クリーン清掃等の地域行事参加

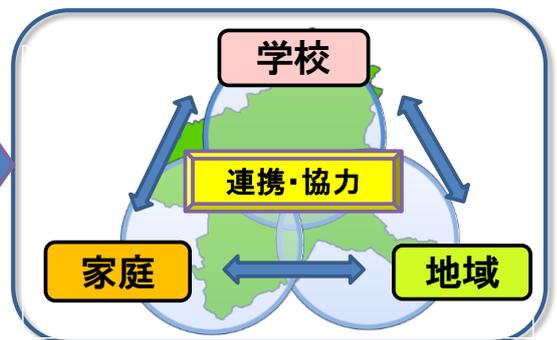
◎ 学校・家庭・地域の連携・協力を図りましょう

情報共有

学校は、家庭や地域に情報提供し、互いに情報を共有しましょう。

人材活用

学校・家庭・地域をつなぐコーディネーター等を活用しましょう。



◎ 学校・家庭・地域で実践しましょう

学校・家庭・地域の相互理解を深め、今あるしくみを活用し、地域ごとに特色ある取組を行いましょ。

学校・家庭・地域の代表者による会議



役割分担

学校のホームページ
地域の回覧板 など



情報共有

地域の人材の活用



人材活用

群馬県教育委員会・群馬県市町村教育委員会連絡協議会・群馬県各校長会
群馬県PTA団体・群馬県区長自治会長連合会・群馬県子ども会育成連合会